

ラインズ eライブラリ アドバンス

サーバー設置・管理マニュアル



LINES
学ぶチカラを、未来のチカラに

はじめに

この度は「ライنز e ライブラリアドバンス」(以下、e ライブラリアドバンスとする)をご利用いただきありがとうございます。

本書では、弊社にてご用意いたしました「e ライブラリアドバンス専用サーバー」の設置とお取扱いについて解説しております。

e ライブラリアドバンスを有効にご活用いただけるよう、適切な運用と管理を行なってください。

もくじ

1. 納品物の一覧	3
2. サーバーを設置する	4
2. 1 機器のサイズと各部名称	4
2. 2 キーボード／シリアルケーブル／電源ケーブルを繋ぐ	5
2. 3 LANケーブルを繋ぐ	6
2. 4 UPSの電源ケーブルをコンセントに差し込む	7
2. 5 設置完成イメージ	7
2. 6 サーバーを起動する	8
2. 7 プロキシサーバを設定する	8
3. サーバーを起動／再起動／電源OFFする	9
3. 1 起動のしかた	9
3. 2 再起動のしかた	9
3. 3 電源OFFのしかた	10
3. 3. 1 キーボードを利用する方法	10
3. 3. 2 停電を利用する方法	10
4. トラブルシューティング	11
5. サーバー管理者について	12
5. 1 サーバー管理者メニューを表示する	12
5. 2 学校情報の参照	13
5. 3 サーバードプログラムの更新	14
5. 4 サーバーの設定	15
5. 5 データベースメンテナンス	16

サーバーの設置作業でご不明な点がございましたら、弊社情報システムグループまでお問合せください。

ラインズ株式会社 情報システムグループ

電 話： 03-6861-6004

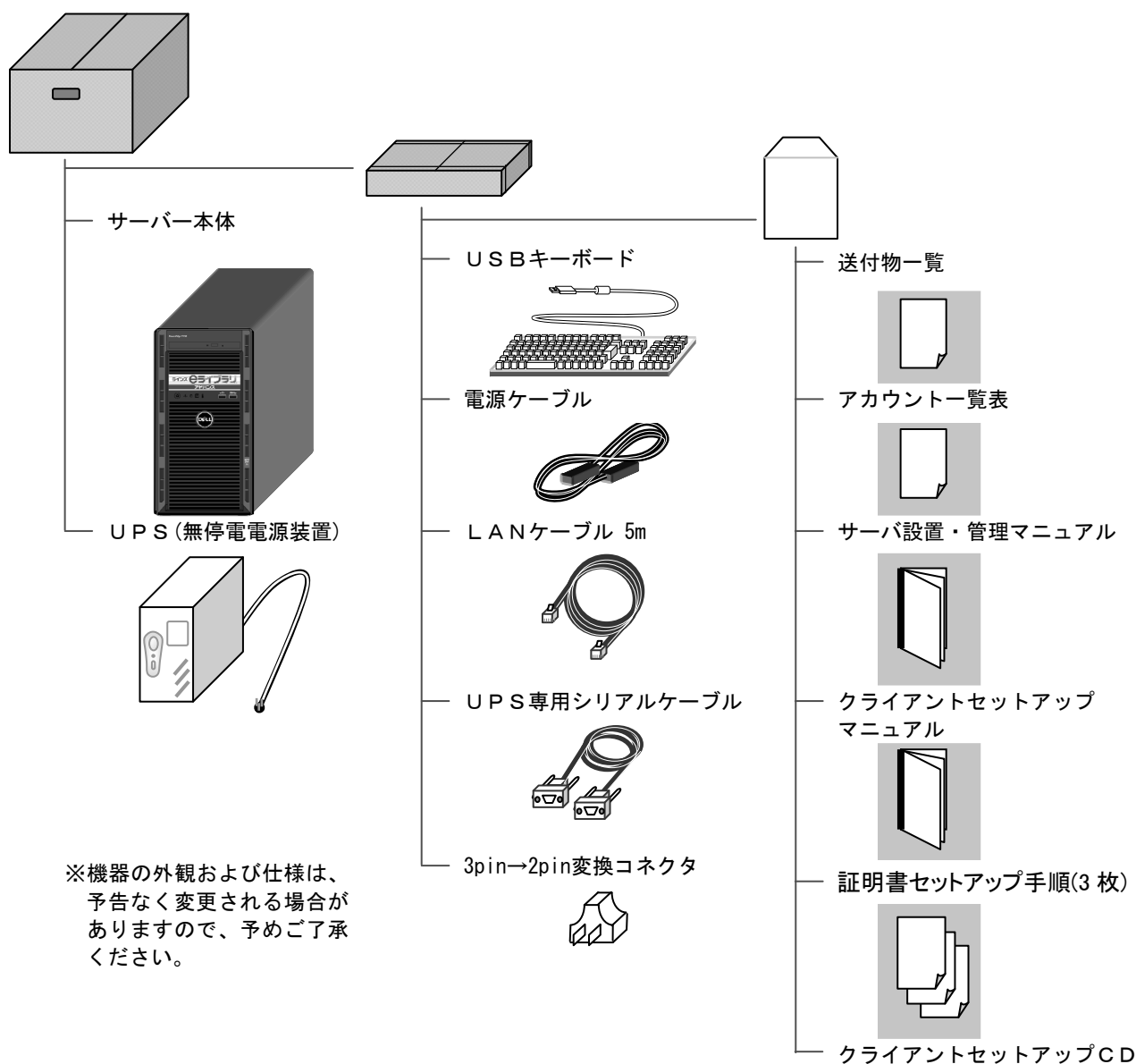
FAX： 03-6861-6006

メール： el-help@education.jp

受付時間：平日（月～金）9:00～17:00

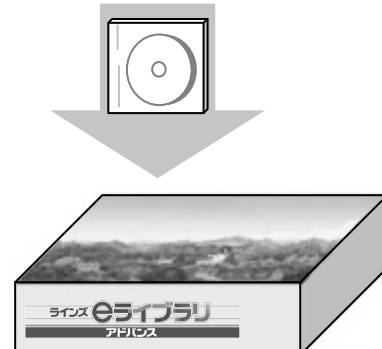
1. 納品物の一覧

ラインズeライブラリアドバンス 校内型(または自治体イントラ型)をご利用いただくにあたり、次のような機材、およびクライアントのセットアップに必要なCD・マニュアル類をご用意させていただいております。



お願い

1. 封筒の内容物は、一部重要な情報を含んでおりますので、別送の専用パッケージ(右図)に全て入れ、大切に保管してください。
2. 機器・ケーブル類は、eライブラリアドバンスをご利用いただくためのものですので、大切に请使用ください。
3. 空き箱や緩衝材は捨てずに必ず保管してください。ご契約終了後や、何かトラブルが発生した時のご返送時に必要となります。



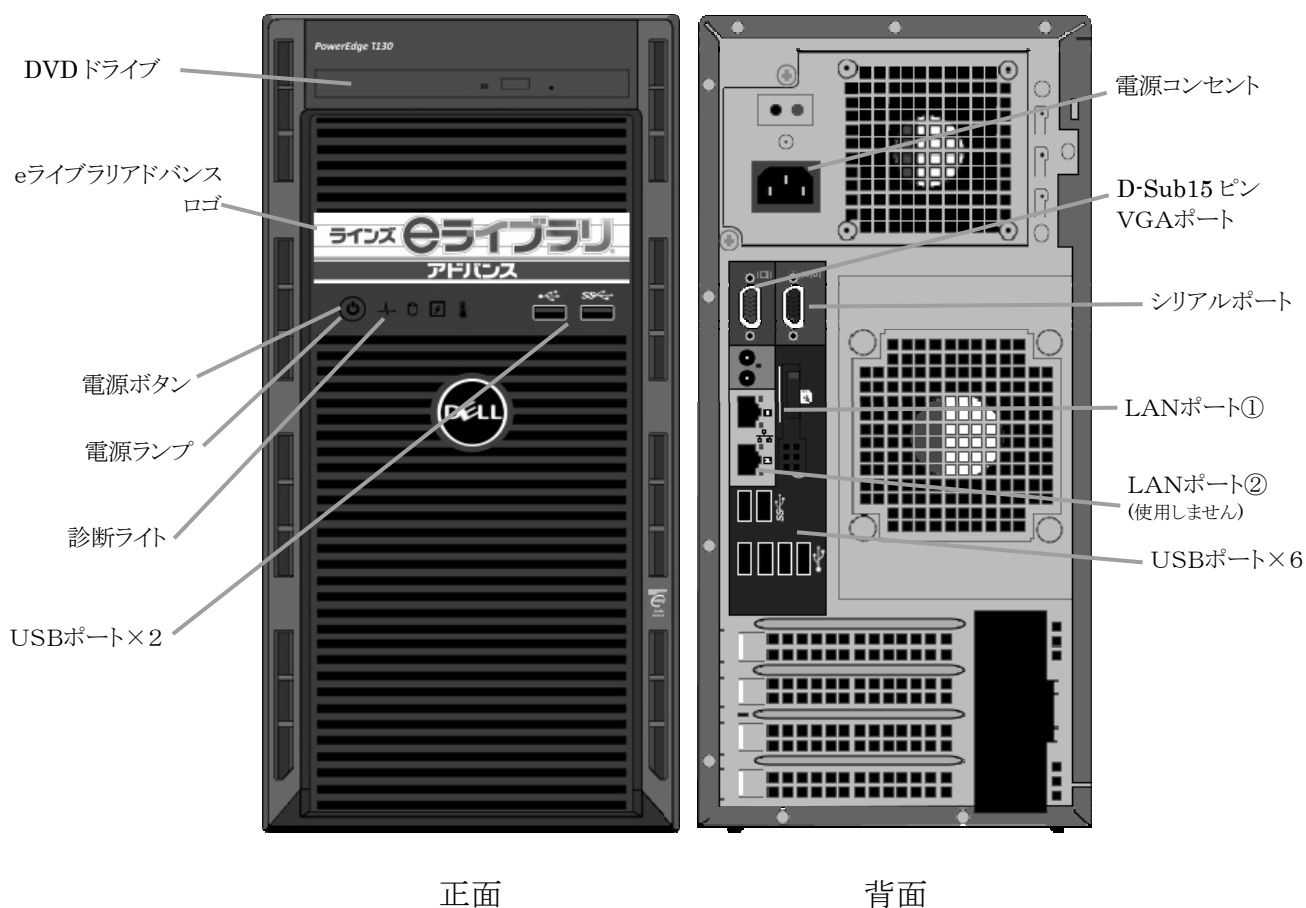
ラインズeライブラリ アドバンス
専用パッケージ(別送)

2. サーバーを設置する

2.1 機器のサイズと各部名称

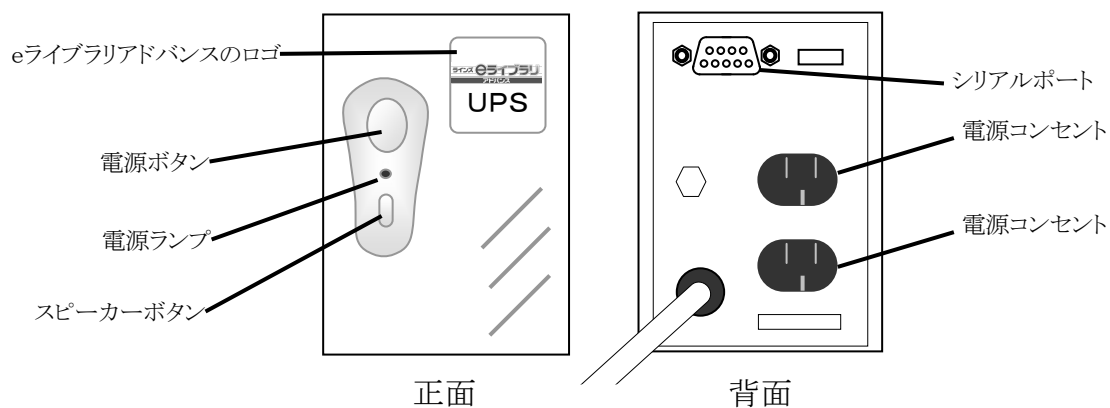
■サーバー

サイズ： 高さ 約 360mm 幅 約 175mm 奥行 約 435mm



■UPS

サイズ： 高さ 155mm 横 86mm 奥行 323mm



2.2 キーボード／シリアルケーブル／電源ケーブルを繋ぐ

- ① USBキーボードをサーバーの **背面にあるUSBポート** に繋がします。

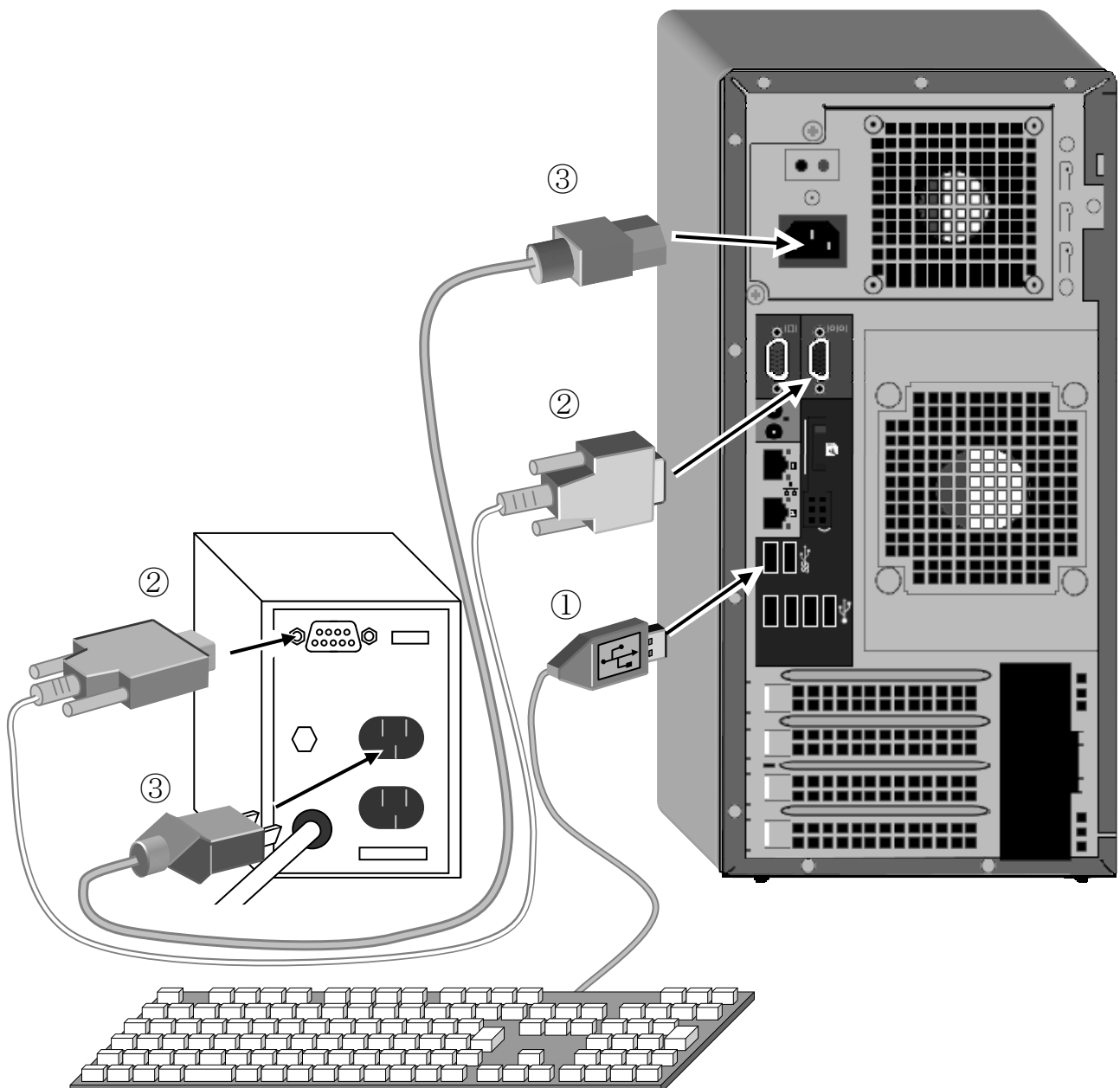
※USBポートは6つありますが、どこに繋いでも構いません。

- ② UPS専用シリアルケーブルをサーバとUPSの **シリアルポート** に繋ぎ、外れることがないようにコネクタ両脇のネジで固定します。

※シリアルケーブルは必ず付属のものをお使いください。

- ③ 電源ケーブルをサーバとUPSの **電源コンセント** に繋がします。

※UPS本体背面のコンセントはどちらでも使用できますが、空いたコンセントを他の用途で使用することは絶対にしないでください。



2.3 LANケーブルを繋ぐ

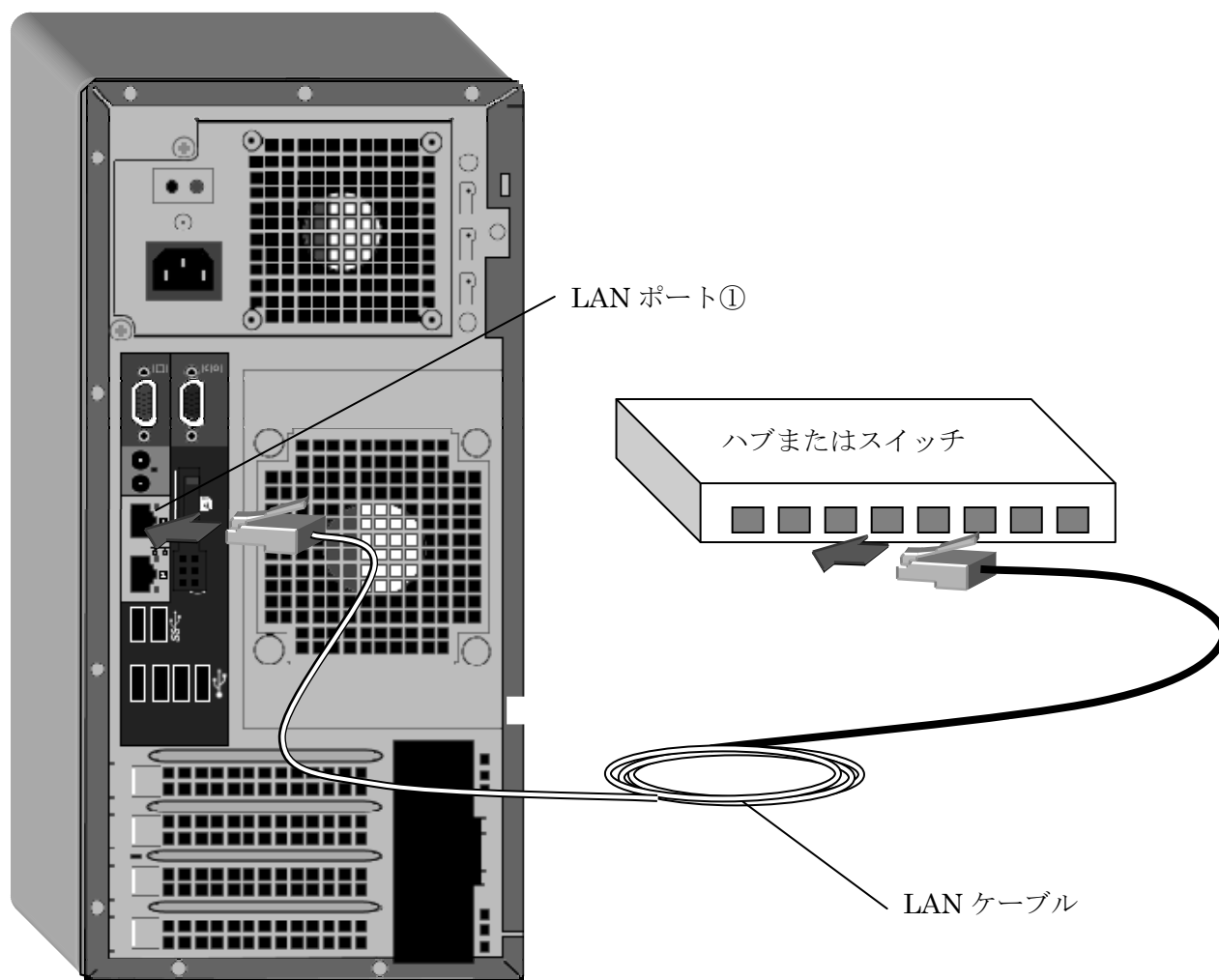
サーバ本体のLANポート①とハブ(またはスイッチ)に付属のLANケーブルを繋ぎます。(LANポート②は使用できません。)

コネクタの向きに注意してツメが「カチッ」と音がするまで差し込みます。

ハブ(またはスイッチ)側に繋ぐ際には、下記の注意事項を確認してから行なってください。

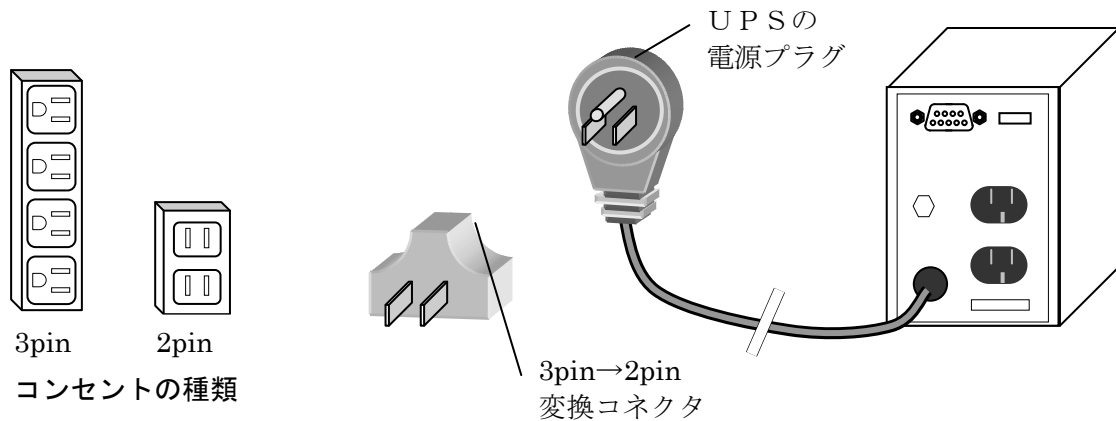
注意事項

- ① サーバに搭載しているネットワークインターフェースはオートネゴシエーション機能に対応しています。そのため、接続先のハブやスイッチ側もこの機能に対応していないと、通信ができない場合がありますので、ハブまたはスイッチに繋ぐ際には、ネットワーク管理者に確認してから作業を行ってください。
- ② レイヤ3スイッチ(スイッチ)は、VLAN 機能を使うことで、ポート単位で論理的にネットワークを分割することができます。そのため、この機能を利用して校内のネットワークを複数に分けているとき、スイッチ側で使うポートに設定されているネットワーク情報とサーバに設定されているネットワーク情報が一致している必要があります。スイッチに繋ぐ際には、ネットワーク管理者に確認してから作業を行ってください。

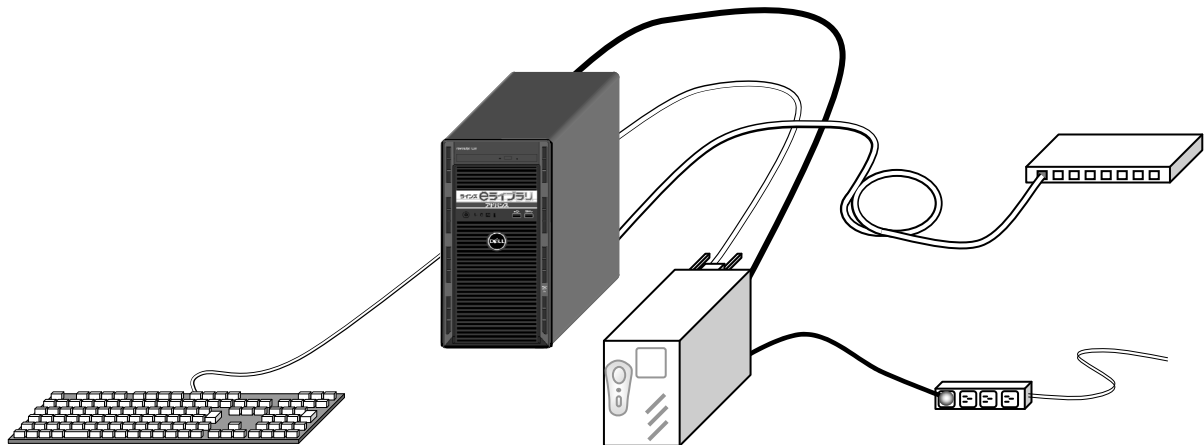


2. 4 UPSの電源プラグをコンセントに差し込む

UPSの電源プラグをコンセントに差し込みます。
UPSの電源プラグは3pin 仕様ですので、差し込み先のコンセントが2pin 仕様の場合には、付属の3pin→2pin 変換コネクタを使ってコンセントに差し込みます。



2. 5 設置完成イメージ



※ サーバーとUPSは、吸気・排気を行なうため、周囲 15cm 以上のスペースを確保して設置してください。

2.6 サーバーを起動する

機器とケーブルの接続が終わりましたら、「3.1 起動のしかた」の手順でサーバーを起動します。

2.7 プロキシサーバーを設定する

プロキシサーバーを経由しているネットワーク環境でeライブラリアドバンスサーバーをインターネット接続するためには、サーバー管理者機能で「接続の設定」を行う必要があります。(この設定を行うことにより、小規模プログラムのオンライン更新や学校家庭連携サービスのオンライン利用が可能となります)

- ① 付属のクライアントセットアップCD・マニュアルを使い、先生または生徒用端末のセットアップを行います。
- ② Internet Explorer を起動し、付属のアカウント一覧表に記載されているサーバー管理者用のアドレスにアクセスします。

※詳しくは「5.1 サーバー管理者メニューを表示する」を参照してください

- ③ アカウント一覧表に記載されているサーバー管理者用 ID・パスワードを使い、ログインします。
- ④ サーバー管理者メニューが表示されたら「接続の設定」をクリックします。
- ⑤ 下図のような画面が表示されたら、次の手順で設定を行います。

→プロキシサーバーを使用するにチェックを入れます

→HTTP, Secure にプロキシサーバーの IP アドレスとポート番号 を入力します

→接続テストをクリックし、「接続 OK」と表示されることを確認します

→[設定] をクリックします

- ⑥ Internet Explorer を終了し、設定を終了します。

3. サーバーの起動／再起動／電源OFFについて

3.1 起動のしかた

- ① サーバーとUPSの電源ランプが **消灯** していることを確認します。
- ② UPSの前面にある電源ボタンを押し、UPSの電源を入れます。
UPSが起動完了すると、自動的にサーバーの電源が入ります。
サーバーの起動処理が完了するまでには、**約3分** かかります。
- ③ DVDドライブの **トレイが自動で開きます** 開いたら起動完了です。

※DVDドライブのトレイは自動で閉じませんので必ず手動で閉めてください。

3.2 再起動のしかた

- ① サーバーとUPSの電源ランプが **点灯** していることを確認します。
- ② キーボードの **Ctrl** + **Alt** + **Delete** を押します。
- ③ シャットダウン処理が開始します。
- ④ シャットダウンが終了すると、自動的にサーバーの電源が切れます。
- ⑤ サーバーの電源ボタンを投入します。
サーバーの起動処理が完了するまでには、**約3分** かかります。
- ⑥ DVDドライブの **トレイが自動で開きます** 開いたら起動完了です。

※DVDドライブのトレイは自動で閉じませんので必ず手動で閉めてください。

3.3 電源の切りかた

注意事項

サーバーは精密機器ですので、授業ごとや日・週単位で電源を切ったりしますと故障の原因となります。サーバーは一度電源を入れたら切らないでください。

主な故障例:ハードディスクドライブの故障

やむを得ずサーバーを移動させなければならないときのみ、正しい手順でサーバーの電源をお切りください。電源まわりの誤った操作による故障によっては、ハードディスクドライブが損傷しユーザ情報等のデータを復旧できない場合がございます。あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

3.3.1 電源の切りかた(キーボードを利用する方法)

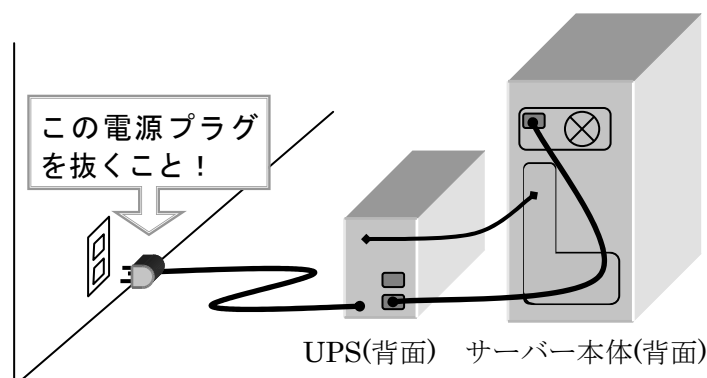
- ① サーバーとUPSの電源ランプが **点灯** していることを確認します。
- ② キーボードの **Ctrl** + **Alt** + **Delete** を押します。
- ③ シャットダウン処理が開始します。
- ④ シャットダウン終了後、自動的にサーバーの電源が切れます。
- ⑤ UPSの電源ボタンを押して、UPSの電源を切ります。

3.3.2 電源の切りかた(停電を利用する方法)

- ① サーバーとUPSの電源ランプが **点灯** していることを確認します。
- ② サーバーとUPSを設置している施設内のコンセントから、**UPSの電源プラグ** を抜きます。

※UPSの電源ボタンを押したり、UPSとサーバーを接続している電源ケーブルを抜いたりすることは絶対にしないでください。

- ③ **約1分後**、シャットダウン処理が始まります。
- ④ シャットダウン終了後、自動的にサーバーの電源が切れます。
- ⑤ UPSの電源ボタンを押して、UPSの電源を切ります。



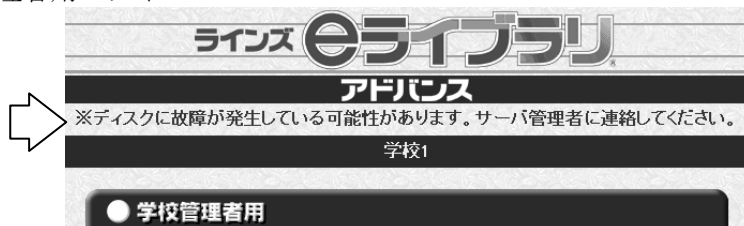
4. トラブルシューティング

「ディスクに故障が発生している可能性があります。」と表示された

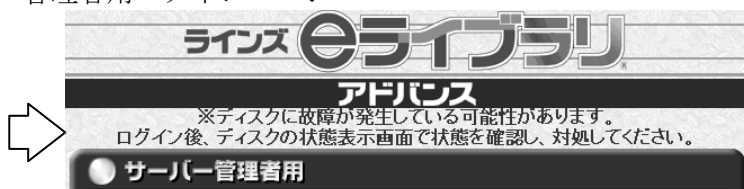
学校管理者・サーバー管理者のページにアクセスすると、赤文字で「※ディスクに故障が発生している可能性があります。サーバー管理者に連絡してください。」というメッセージが表示されることがあります（下図）。

このメッセージは、eライブラリアドバンスのサーバーに搭載している2台のハードディスクのうち1台で故障が発生している時に表示されます。

学校管理者用ログインページ



サーバー管理者用ログインページ



このメッセージが表示されましたら、ハードディスクの交換が必要です。eライブラリアドバンスのご利用を中止し、下記までご連絡ください。

《連絡先》

ラインズ株式会社 情報システムグループ

電 話： 03-6861-6004

F A X： 03-6861-6006

メール： el-help@education.jp

受付時間：平日（月～金） 9:00 ～ 17:00

eライブラリアドバンス専用サーバーは、ハードディスクを2台搭載して RAID1(ミラーリング)を構成しています。ディスクに障害が発生しても継続的にもう1台のディスクを使用可能にし、ユーザデータの損失を可能な限り防ぐための対策をしております。

5. サーバー管理者について

eライブラリアドバンスでは、「サーバー管理者」というアカウントがあらかじめ登録されています。このアカウントでは、「サーバー管理者メニュー」と呼ばれる専用の機能を利用することができます。ここではサーバー管理者が利用できる機能について紹介します。

5.1 サーバー管理者メニューを表示する

- ① IE (Internet Explorer) を起動し、アカウント一覧表に記載されている

サーバー管理者用アドレス

 にアクセスします。

サーバー管理者用アドレス → [https:// サーバーアドレス /svr_admin/](https://サーバーアドレス/svr_admin/)

- ② 「サーバー管理者用ログイン画面」が表示されます。
- ③ アカウント一覧表に記載されているサーバー管理者のIDとパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

サーバー管理者用ログイン画面

- ④ 「サーバー管理者メニュー画面」が表示されます。

サーバー管理者メニュー画面

5. 2 学校情報の参照

サーバー管理者メニュー

学校情報の参照

学校の参照

学校の参照

学校名・学校管理者ID／パスワードを表示、変更することができます。

学校の参照	
学校名:	<input type="text"/>
学校コード:	<input type="text"/>
学校ログイン:	<input type="text"/>
在宅ID:	<input type="text"/>
在宅ログイン:	<input type="text"/>
管理者ID:	<input type="text"/>
学校パスワード:	<input type="password"/>
在宅パスワード:	<input type="password"/>
管理者パスワード:	<input type="password"/>

学校コンテンツの参照

コンテンツ設定の参照

ご利用可能なコンテンツを確認することができます。

ご利用可能なコンテンツにはチェックマークが入っています。

コンテンツ設定の参照	
eライブラリ小学校	
5. <input type="checkbox"/> 株式会社日立システムアンドサービス マイベディア for school	<input type="checkbox"/>
7. <input type="checkbox"/> 株式会社デザインエクステンジ 具満タン for eライブラリ	<input type="checkbox"/>
9. <input type="checkbox"/> 株式会社 東大英数理教室 PC教育素材集	<input type="checkbox"/>
10. <input type="checkbox"/> ラインズ (ぼくらの昆虫探検記	<input type="checkbox"/>
11. <input type="checkbox"/> ラインズ クイック・クイズ	<input type="checkbox"/>
12. <input type="checkbox"/> 株式会社日立システムアンドサービス デジタル地図帳	<input type="checkbox"/>
13. <input type="checkbox"/> ニューワイド学習百科事典 for eライブラリ(なぜなぜQ&A事典あり)	<input type="checkbox"/>
14. <input type="checkbox"/> 小学館 100ます(丸いさん	<input type="checkbox"/>
16. <input type="checkbox"/> 株式会社アストローツ マルチメディア図鑑 Navi	<input type="checkbox"/>
s15. <input type="checkbox"/> 植物	<input type="checkbox"/>
s16. <input type="checkbox"/> 昆虫	<input type="checkbox"/>
s17. <input type="checkbox"/> 魚類	<input type="checkbox"/>
s18. <input type="checkbox"/> 爬虫類・両生類	<input type="checkbox"/>
s19. <input type="checkbox"/> 鳥類	<input type="checkbox"/>
s20. <input type="checkbox"/> 哺乳類	<input type="checkbox"/>
s21. <input type="checkbox"/> 生き物いろいろ飼育・観察大百科	<input type="checkbox"/>

5.3 サーバプログラムの更新

サーバ管理者メニュー

サーバプログラムの更新

更新履歴の確認

更新履歴の確認

サーバに適用された更新プログラムの履歴を確認できます。

適用	適用モジュールID	コメント
2006/07/13	SP06070100	累積修正パッチ
2006/07/13	SP06070100	累積修正パッチ

自動更新の設定

自動更新の設定 (出荷時は 21:00~3:00 の間のいずれかで設定されています)

インターネット経由でサーバプログラムを更新するにあたり、指定した時間帯で自動的に更新する設定や、手動で更新を実行する機能があります。

※ネットワーク環境によっては更新できない場合があります。

自動更新処理の時間帯はあらかじめ出荷時に設定されており、初期設定の時間帯で運用上特に問題がない場合には、時間帯を変更せずに初期設定のままで運用してください。もし、処理時間帯を変更される場合には、変更後の時間帯が 16 ページにあります「データベースメンテナンス」処理と重複しないように注意してください。設定の目安としては「データベースメンテナンス」処理の前後1時間は避けてください。

インターネット経由でサーバプログラムの自動更新を行います。
(ネットワーク環境によっては更新できない場合があります)

☐ 自動更新を有効にする 開始時間帯: 0時~1時の間

今すぐ更新を実行したい場合は右のボタンを押してください

DVD-ROM から更新

DVD-ROM から更新

インターネット経由では配布ができない大きなサイズのデータ(教材コンテンツ)を更新する際には、CDまたはDVDで更新データを配布しております。ここではそのCDまたはDVDを使ってサーバのデータ更新作業を行ないます。

DVD-ROMから更新

STEP 1 DVD-ROMを、サーバのDVDドライブに入れて「ディスクセット」を押してください

更新データが見つかりません

STEP 2 検出された上記DVD-ROMで、コンテンツの更新を行います。更新中はサーバの反応が遅くなります。

5.4 サーバーの設定

サーバー管理者メニュー

サーバーの設定

接続の設定

接続の設定

学校家庭連携サービスをご利用頂く場合、またインターネット経由で自動的に更新プログラムの適用を行なう際に必要な設定です。ご利用のネットワーク環境がプロキシサーバを経由してインターネットに接続している場合、ここでプロキシサーバのアドレスを設定してください。**※アドレスは IP アドレスを入力してください。**

The screenshot shows a window titled "接続の設定" (Connection Settings). Inside, there is a text box stating: "このサーバが使用するプロキシサーバのアドレスを設定します。" (Set the address of the proxy server used by this server). Below this, there are two rows of input fields. The first row is for "HTTP" with an "アドレス" (Address) field and a "ポート" (Port) field. The second row is for "Secure" with an "アドレス" (Address) field and a "ポート" (Port) field. To the left of these fields is a checkbox labeled "プロキシサーバを使用する" (Use proxy server). To the right of the input fields is a button labeled "接続テスト" (Test connection). At the bottom center is a button labeled "設定" (Settings). At the bottom right is a button labeled "サーバー管理者メニューへ戻る" (Return to server administrator menu).

ディスクの状態表示

ディスクの状態表示

サーバーに搭載しているハードディスクが正常に動作しているかどうかを表示します。ディスクの状態として、正常のときは「正常」、異常のときは「故障が発生しています」と表示されます。

※本機能は、主にハードディスクで障害が発生したときに使います。

The screenshot shows a window titled "ディスクの状態表示" (Disk Status Display). Inside, there are three labels: "ディスクの種類:" (Disk type:), "ディスクの状態:" (Disk status:), and "ステータス:" (Status:). To the right of these labels, the text "FastTrak" and "正常" (Normal) is displayed. Below the labels is a large empty rectangular box. Below this box is a label "ログ:" (Log:). Below the "ログ:" label is another large empty rectangular box. At the bottom right is a button labeled "サーバー管理者メニューへ戻る" (Return to server administrator menu).

5.5 データベースメンテナンス

サーバー管理者メニュー

データベースメンテナンス

データベース最適化の設定

データベースの最適化設定

データベースの最適化を行なう時間を設定します。
(出荷時は 4時 に設定されています)

データベースの最適化設定

データベースの最適化プログラムの実行時間を設定してください

設定時間: 11時

設定

サーバー管理者メニューへ戻る

データベースのバックアップ

データベースのバックアップ設定

データベースのバックアップを行なう時間や、バックアップ機能の有効／無効を設定します。(出荷時は 5時 に設定されています)

データベースのバックアップ設定

データベースのバックアップの実行時間を設定してください

設定時間: 11時 ☒ 有効

設定

サーバー管理者メニューへ戻る

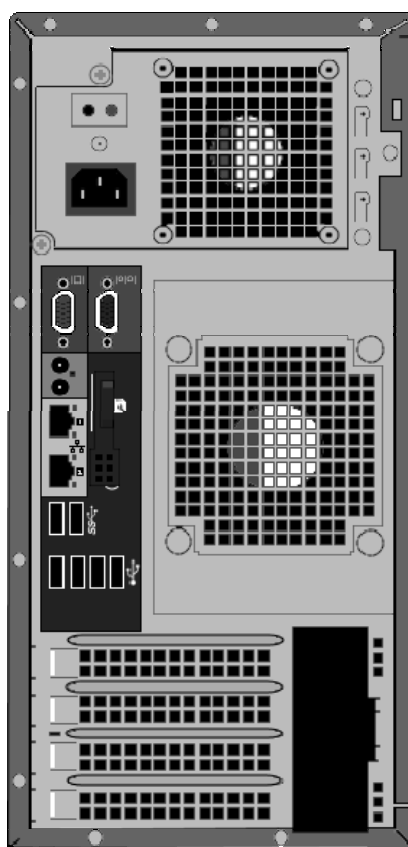
データベースメンテナンス処理の時間帯はあらかじめ出荷時に設定されております。

初期設定の時間帯で運用上特に問題がない場合には、時間帯を変更せずに初期設定のままで運用してください。

もし、処理時間帯を変更される場合には、変更後の時間帯が 14 ページの「自動更新」処理と重複しないように注意してください。

設定の目安としては「自動更新」処理の前後1時間は避けてください。

注)「最適化」と「バックアップ」の設定時間は「同じ時間」に設定してください。



ラインズeライブラリ アドバンス
サーバー設置・管理マニュアル（第11版）
発行：ラインズ株式会社
